

意見等募集の結果について（事務局案）

案 件	茨木市総合計画 後期基本計画（案）
結果の公表場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ ・ 企画財政部政策企画課（市役所本館3階） ・ 情報ルーム（市役所南館1階） ・ 各図書館
意見募集期間	令和元年10月10日から10月31日まで
意見提出件数	<p>105 人 299 件</p> <p>いただきました意見の状況は上記のとおりですが、同様の内容のご意見を集約し、95件（うち事業提案、賛否・感想 73件）の内容に分類させていただいています。</p>
意見募集時 公表資料	第5次茨木市総合計画基本計画（後期）＜案＞
結果公表日	令和元年 月 日
担 当 課	<p>企画財政部 政策企画課 電 話：072-620-1605 F A X：072-623-3025 Eメール：kikaku@city.ibaraki.lg.jp</p>

提出された意見に対する市の考え方（案）

1 総合計画 後期基本計画（案）について

通番	ページ	項目	意見の概要	市の考え方	
1	P1	はじめに	巻頭に、市長挨拶を掲載されたい。	後期基本計画は、10年間の総合計画の一部であるため、改めての巻頭の市長挨拶は考えていません。	
2	P3	はじめに	「みんな」でつくった総合計画の文脈中、茨木市総合戦略との整合性について、丹念に記載されたい。	P18の4「重点プラン」と「総合戦略」に、総合戦略の考え方を詳細に記載していますので、「はじめに」では記載しません。	
3	P13	2 施策体系	【まちづくりを支える基盤】に7を記入。	数字は将来像に付番しており、「まちづくりを支える基盤」は将来像ではないため、原案のとおりとします。	
4	P18	4 「重点プラン」と「総合戦略」	ブランドメッセージについて、ボディコピー（ブランドメッセージの説明文）も追加してはどうか。	ご指摘のとおり、追加します。※本資料P20参照	
5	P19～	施策別計画	各主体が行うこと<市民><事業者・団体>の空欄が随所であり、記載してもらいたい。	各主体が行うことは、<市民>、<事業者・団体>に期待することを記載しており、 <u>行政の内部的な施策・取組は空欄としています。</u> <u>「行政の内部的施策・取組は、市民・事業者・団体が行うことがないため、空欄にしています。」</u>	
ご意見・ご質問			対応案（事務局案）		委員名
意見が「各主体が行うこと<市民><事業者・団体>の空欄が随所であり、記載してもらいたい。」ということなので、市の考え方として、空欄の部分があることの理由を記載されるべきではないか。			上記のとおり変更します。		河本委員

通番	ページ	項目	意見の概要	市の考え方	
6	P37	施策2-1. すべての子どもの育ちを支援する	保育園をもっと増やし、子どもたちが安心してすごせるように保育設備を充実させてください。保育、福祉の待遇をよくして下さい。	保育園の新設とともに既存施設を活用し、保育の受入確保に努めており、今後も保育ニーズを考慮しながら整備に努めていきます。 また、国の補助制度を活用しながら保育士の処遇改善に努めます。	
7	P37	施策2-1. すべての子どもの育ちを支援する	保育園がまだまだ足りません。 子育てしやすいように、認可保育園を増設し、安全な環境で子どもの保育を行えるようにして下さい。		
			ご意見・ご質問	対応案（事務局案）	委員名
			市の考え方に「また、国の補助制度を活用しながら保育士の処遇改善に努めます。」とあるが、総合計画案p39の「各主体が行うこと《市》」には、記載がないことから、その考えを追記されるべきではないか。	処遇改善は具体的な事業であるため、計画には記載しませんが、「質の高い教育・保育の提供を行える施策の充実」に包含されていると考えています。	河本委員
			「2 事業提案、賛否・感想等」のp11の通番19、21も通番6、7と意味合いが同じと考えられ、ここに併記されてはと考える。	当該意見は、保育所の増設が主な趣旨であり、取組（2-1-3幼児教育と保育の質と量の充実）レベルのご意見と捉えており、「2 事業提案、賛否・感想等」の項番19と21は、個別の事業提案として整理しています。	河本委員

通番	ページ	項目	意見の概要	市の考え方
8	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	異常気象が続く中、想定できるあらゆる場面に対処できる対策を広く深くすすめてほしいです。	<p><u>ご意見の内容は、包括的に計画へ記載しているため、原案のとおりとします。</u></p> <p>近年、地震だけでなく台風等による大規模自然災害が全国各地で頻発しており、今後も、その傾向が続くと見込まれております。本市といたしましても、昨年の大阪北部地震等の対応の検証結果や先進市の災害対策や取り組み等を踏まえた自助力・共助力・公助力の向上や災害への備えの充実に努めることにより、市民の皆様が安全・安心を実感していただける「災害に強い次なる茨木」を目指し、各種取り組みを推進していきます。</p>
9	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	災害に強いまちづくりをお願いします。	
10	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	もっと暮らしに役立つことに税金を使ってほしい。災害に対しての補助を充実してほしい。	

ご意見・ご質問	対応案（事務局案）	委員名
市の考え方の記載からすると、「1 総合計画 後期基本計画（案）について」よりも「2 事業提案、賛否・感想等」に該当するのではないかと。また、「1 総合計画 後期基本計画（案）について」に分類するのであれば、「・・・しているため、原案のとおりとします。」のような記載が望ましいと考える。	災害に関しては多くの意見が寄せられていることや、施策レベルのご意見であることを踏まえ、こちらで取り上げています。また、後段のご指摘につきましては、上記のとおり追加します。	河本委員
災害対策全般にわたり、国土強靱化計画の見直しを茨木市の強靱化計画の立案を提案するものです。今までの基準では、耐えられる災害ではありません。自然の猛威が迫っています。耐えるための市の方針と施策が必須で急務でしょうか。宜しくごお願い致します。	現在のところ、本市は国土強靱化地域計画は策定していませんが、昨年大阪北部地震や昨今の大規模自然災害の状況を鑑み、検討していきます。	長田委員

11	P72	施策4-4 ①消費者教育・啓発の推進	成年年齢引き下げを見据え、消費者教育・啓発に意を用いられたい。	施策の必要性にも記載のとおり、成年年齢の引き下げに伴う若者への教育・啓発の重要性は認識しており、市内大学や高校をはじめとした関係機関との連携を継続しながら、努めていきます。
12	P80	施策5-3. 良好で住みよい都市づくりを推進する	「空家」と「空き家」が混在しているので、統一する必要があるのではないかと。	「空家」に統一します。

通番	ページ	項目	意見の概要	市の考え方
13	P90	施策5-5 ⑤交通安全対策の推進	通学路等で事故に対処するため、「子どもの安全見守り隊」の充実、強化を明記してほしい。	計画には記載しませんが、 各校の自主的な活動という側面もあることから原案のとおりとしますが、「子どもの安全見守り隊」の活動が充実するよう支援します。
ご意見・ご質問			対応案（事務局案）	委員名
市の考え方の記載について、「計画には記載しませんが、各校の自主的な活動という側面もあることから・・・」を、「各校の自主的な活動という側面もあることから計画には記載しませんが、・・・」のように、計画に記載されない理由を明記されるべきと考える。			上記のとおり変更します。	河本委員
14	P106	施策7-2 ⑤組織機構の整備	地方自治法改正に伴い、図書館、文化財資料館、公民館の所管を市長部局の移管を記載してほしい。	現段階では研究中であることから、原案のとおりとしますが計画には記載しませんが、 社会情勢や運用状況を踏まえ、より適切な組織機構となるよう研究します。
ご意見・ご質問			対応案（事務局案）	委員名
市の考え方の記載について、「計画には記載しませんが、・・・」とあるが、なぜ計画に記載されないのかの理由を明記されるべきと考える。			上記のとおり変更します。	河本委員
15	P106	施策7-2 ⑤組織機構の整備	中枢中核都市として、東京圏等への人口流出を抑止する機能を発揮し、まちづくりを推進されたい。	現段階では、具体的な取組は研究中であることから、原案のとおりとしますが計画には記載しませんが、 東京一極集中の是正や地域の活性化を目指す中枢中核都市の趣旨を踏まえて推進していきます。
ご意見・ご質問			対応案（事務局案）	委員名
市の考え方の記載について、「計画には記載しませんが、・・・」とあるが、なぜ計画に記載されないのかの理由を明記されるべきと考える。			上記のとおり変更します。	河本委員
16	P109	施策7-3 ②人材育成に主眼をおいた人事制度の確立	職員の接遇研修を充実、強化を記載してほしい。	基本計画は将来像の実現を図る施策や取組を定めるものであるため、個別の研修項目となる接遇研修について本計画には明記しませんが、接遇は市民サービスの基本となりますので、引き続き研修を実施していきます。

通番	ページ	項目	意見の概要	市の考え方
17	P125	7 財政計画	<p>大型プロジェクト優先の行財政運営から市民の暮らし、福祉、教育優先へ転換してください。</p> <p>茨木市の行財政運営の見直しを求める第1の理由は、行財政運営の基本が、後年度の財政負担の軽減と称して、究極的には大規模プロジェクトに備える財政基盤づくりを優先し、市民の暮らしを守る施策推進を後回しにしているからです。</p> <p>①（案）からの財政計画の削除。ビルド&スクラップの中止。大型プロジェクトの積立金の見直しを求めます。</p> <p>②アベノミクス下請けの大型プロジェクトの見直しを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 民間彩都東部開発と関連道路整備事業 2. 安威川ダム関連事業 3. 新名神関連事業 4. JR総持寺新駅建設関連事業 5. 市民文化会館等整備事業 6. 南部幹線道路沿道整備事業 <p>2つ目の理由は、茨木市の財政配分が土木費偏重で、暮らし、福祉、教育さらには生活密着型公共事業を後回しにしているからです。</p> <p>3つ目の理由は、大型プロジェクト優先、開発事業者利益優先など、時代の変化や市民ニーズに対応する行政執行になっていないからです。</p>	<p>計画には記載しませんが、市民サービスの充実を図る事業として、毎年、教育や福祉、防災・防犯の充実等、「今」必要なサービスの充実に関するソフト事業とともに、「将来」のまちの発展に資する主要プロジェクト等のハード事業を適切に推進しています。</p> <p>厳しい財政環境ではありますが、今後も継続して「市民サービスの向上・まちの持続的発展」を果たしていくには、財政計画に沿ったビルド&スクラップ等の取組による財政の健全性の確保を基本に、市民ニーズにそった「今」と「将来」に対応する事業を今後も実施していくこととしているため、原案のとおりとします。</p>

ご意見・ご質問	対応案（事務局案）	委員名
市の考え方の記載について、冒頭の「計画には記載しませんが、」と、末尾の「原案のとおりとします。」は同じ意味と考えられ、重なることから、冒頭の「計画には記載しませんが、」を削除されてはいかがか。	上記のとおり変更します。	河本委員
7 財政計画について、「市の考え方の表現に関して云々かんぬんと説明して、結果的に原案のとおりとします。」とありますが、市民の指摘に関して希望や要望に対して理解が得やすいよう、「都度説明に努めます」とか「訴求に努めます」など追記の必要性を感じますが如何でしょうか。	市民への丁寧な説明は重要であり、今後とも、市民の理解が得られるよう丁寧な説明に努めていきますが、今回の市の考え方への記載は原案のとおりとします。	長田委員

通番	ページ	項目	意見の概要	市の考え方
18	全体		<p>市民の切実な要求項目と実施時期及びその方法等を計画案に明記してください。</p> <p>①まちづくり 阪急、JRなど駅前とその周辺のバリアフリー化と緑地化 コミュニティバスの運行と高齢者バス運賃軽減施策 豪雨災害防止対策の早期確立</p> <p>②教育、子育て 少人数学級、教育負担軽減 自校直営の中学校全生徒対象の給食実施 こども医療費の対象年齢拡充 小児救急医療の充実 公的保育充実。保育所・学童保育増設</p> <p>③地域経済振興・雇用創出 零細・小企業振興のための地域経済振興まちづくり条例の制定 分譲マンション大規模改修と個人住宅リフォーム助成条例 公契約条例の制定 小規模工事登録制度の実施</p> <p>④くらし、福祉、医療 国民健康保険料の引き下げと制度の充実 後期高齢者医療保険料の引き下げと制度の充実 介護保険料の引き下げと制度の充実、特養待機者解消のための施設整備 障害者施策の拡充 住民検診の拡充 救急医療体制の拡充</p> <p>⑤住民主権 パブリックコメントの拡充と尊重 住民投票制度の創設</p>	<p>基本計画は将来像の実現を図る施策や取組を定めるものであるため、個別事業にかかる実施時期や方法等については、本計画には明記しませんが、今後の事業検討の参考にします。</p>
ご意見・ご質問			対応案（事務局案）	委員名
<p>市の考え方の記載について、「・・・、今後の事業検討の参考にします。」とありますが、意見の概要から何を参考とされるのか、分かり難い。</p>			<p>記載のようなご意見が多数ありましたので、関係各課に周知し、共有していきます。</p>	<p>河本委員</p>

通番	ページ	項目	意見の概要	市の考え方	
19	全体		概要版を作成し、市内公共施設に配布されたい。	市民へのわかりやすい周知に努めるため、概略のわかる資料を作成し、公表します。	
			ご意見・ご質問	対応案（事務局案）	委員名
			市の考え方の記載について、「市民へのわかりやすい周知に努めるため、概略のわかる資料を作成し、公表します。」とあります。この記載に異論はありませんが、審議会委員としては、今後どのように進められるのか、別途ご説明頂きたい。	現段階では、どのような形態で作成するかは未定ですが、答申をいただいた後に市として計画策定の意思決定をした後、概要のわかる資料を作成し、併せて公表します。	河本委員
20	全体		総合計画について、広報いばらき「トピックス記事」を編集されたい。	後期基本計画の策定について、ホームページや広報誌等により、周知に努めます。	
21	全体		余白のページが散見される。レイアウトを工夫されたい。	完成版で整理します。	

通番	ページ	項目	意見の概要	市の考え方	
22	全体		<p>日本や大阪や茨木市の、人口動態の推移を簡潔にグラフ化したものや、市の土地利用状況を図式化してくれたものなどは、自分達の暮らしを知る（全体の中で位置づける）上で、とても参考になりました。</p> <p>こういった視野を広げてくれるような、意味のある情報を、一目瞭然で示すようなデータは、ぜひ作成し、公開し、議論の土台にするべきだと思います。</p> <p>疲れて読む気を失うようないわゆるお役所文章を、大量に公開することは、むしろ市民が意見を表明する気をくじくような効果を生んでいる気がします。</p> <p>また、このような資料を作成する人も、おそらく相当の過労・ストレスがかかったのだろうなど、読みながら感じます。労働時間も、半端ではなかったでしょう。にもかかわらず、市民からほとんど目を通されないとしたら、やはりやり方を見直すべきだと思います。</p> <p>行政が、詳しい資料を作成するのはわかりますが、それを市民に公開する場合は、そのまま出すのは、逆効果だと思います。忙しい中、目を通したくなるような内容を心掛け、量も思い切ってコンパクトにして公開すれば、市民の市政参加への意欲が必ず高まると思います。またそれは、行政の方の文書作成の負担を減らすことにもなるはずです。</p>	<p>ご指摘のとおり、総合計画に限らず、簡潔明瞭で、市民にとってわかりやすい資料作成に努めます。</p> <p><u>また、市民へのわかりやすい周知に努めるため、概略のわかる資料を作成し、公表します。</u></p>	
ご意見・ご質問			対応案（事務局案）		委員名
市の考え方の記載について、【意見の通番：19】の「市民へのわかりやすい周知に努めるため、概略のわかる資料を作成し、公表します。」と同様の内容を追記されてはいかかか。			上記のとおり変更します。		河本委員

2 事業提案、賛否・感想等

総合計画の基本計画は、将来像の実現を図る施策や取組を定めるものであります。
市の考え方についてはお示しませんが、いただきました事業提案、賛否・感想等の貴重なご意見については、全庁的に共有し、今後の事業検討の参考にさせていただきます。

通番	ページ	項目	意見の概要	
1	P21	施策1-1. 地域福祉を推進する	本当に市民にとって必要なのは、生涯安心・安定して暮らしていくための福祉の充実だと思います。希望者がすぐに利用できるだけの施設・人材の確保、そのための給与補助を願います。	
2	P21～	まちの将来像1. ともに支え合い、健やかに暮らせるまち	福祉をよくして下さい。	
3	P24	施策1-2. 高齢者への支援を推進する	私の子どもが現在57歳でグループホームと作業所へ行って生活をしています。介護保険で65歳以上になっても、いままでの仲間と一緒に過ごせますか。	
4	P24	施策1-2. 高齢者への支援を推進する	茨木市も高齢化は進行し、足や腰が痛い高齢者が杖をついてゆっくり歩く姿が目につく。出かけられず、家の中に閉じこもる人も多い。コミュニティバスは、茨木市も必要。高槻市のようにバス代が無料になるよう検討してほしい。	
		ご意見・ご質問	対応案（事務局案）	委員名
		家に閉じこもる住民に対して、バス代の無料も考えられますが、近くの公民館やコミュニティセンターなどへ出かける思いにさせるような施策や具体策、専門家や指導者による取組など、福祉委員など関係者と行動を起こしたいものだと考える次第です。	家に閉じこもりがちな市民への支援は重要なことと認識しており、ご意見の趣旨も勘案しながら、支援策を研究していきます。	長田委員
5	P25	施策1-2 ②地域包括ケアシステム等の推進	「地域包括システムとは何か?」、「地域包括システムの中で、私達にはどんなことができるのか?」等の意識を高めるため、「(仮称)地域包括ケアシステムの推進に関する条例」を制定されたい。	
6	P26	施策1-3. 障害者への支援を推進する	障害者の医療費を無料にして下さい。	

通番	ページ	項目	意見の概要
7	P26	施策1-3. 障害者への支援を推進する	障害児・者福祉金を復活してほしい。
8	P26	施策1-3. 障害者への支援を推進する	「アレルギー疾患対策基本法」への理解、啓発、支援
9	P26	施策1-3. 障害者への支援を推進する	生活保護受給者の障害年金の支援の拡充（障害年金の病歴の申立書を外部の障害年金に強い社労士さんにお願ひできるシステムを作してほしい。）
10	P26	施策1-3. 障害者への支援を推進する	障がい者の暮らしと年金をよくし、障害者が安心して暮らせるように、障害者関連の予算を増やして下さい。
11	P31	成年年齢引き下げを見据え、消費者教育・啓発に意を用いられたい。	医療費の抑制、健康寿命の推進、健診率の向上のためにも、特定健診が出来る病院がない山間部等には、年に一回の出張健診車を実施して下さい。
12	P31	施策1-5. 健康づくりや地域医療を充実する	老人向け、乳幼児向けワクチン政策の停止、についての議論を始めてください。
13	P31	施策1-5. 健康づくりや地域医療を充実する	小児夜間救急病院の再開を求めます。高槻まで行くのは大変です。
14	P31	施策1-5. 健康づくりや地域医療を充実する	医療費負担を下げてください。
15	P34	施策1-6. 社会保険制度を安定的に運営する	元気で介護を必要としないかもしれないのに、保険料の年金天引は納得できない。
16	P34	施策1-6. 社会保険制度を安定的に運営する	国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、年金生活者にとっては高すぎます。引き下げ、制度の充実を求めます。

通番	ページ	項目	意見の概要
17	P34	施策1-6. 社会保険制度を安定的に運営する	介護保険料を下げしてほしい。
18	P37	施策2-1. すべての子どもの育ちを支援する	子どもに関わる財政を拡充し、子育てしやすい茨木市にしてください。このままでは、子育てしにくくなります。
19	P37	施策2-1. すべての子どもの育ちを支援する	保育士のお給料を上げて下さい。
20	P37	施策2-1. すべての子どもの育ちを支援する	保育料（乳児）が高いです。市独自の補助を出してください。
21	P37	施策2-1. すべての子どもの育ちを支援する	保育の公定価格を引き上げ、保育士の処遇を改善して下さい。
22	P43	施策2-3. 「生きる力」を育む教育を推進する	小中学校の30人以下学級を市特自の予算で早期に実現して下さい。 また、先生達の過重労働を軽減するためにも、市独自でも先生の数を増やして下さい。
23	P43	施策2-3. 「生きる力」を育む教育を推進する	彩都小学校の少人数学級を切に求めます。
24	P43	施策2-3. 「生きる力」を育む教育を推進する	小・中学校では、無線LANでなく、有線でやる。 また、最新のものを使わず、中古品を使う。 電磁波のレベル測定と、強度・時間の制限の意識の教育を
25	P43	施策2-3. 「生きる力」を育む教育を推進する	小・中・高の学校外用路は、アスファルトをはがすべきである。 成長期にアスファルトの上で競争的にランニングすることは、決して良くない。力でランニング・ウォーキングは生涯にわたって健康を維持する基礎、基本なので、好きになることが大切。そのことにとって、また成長期の骨にとって、硬すぎず、柔らかすぎない路面は必要。かといって、人工芝はよくない。土、木製パネル等自然素材メインで。

通番	ページ	項目	意見の概要
26	P43	施策2-3. 「生きる力」を育む教育を推進する	インターネット環境を市民に開放、シェアオフィスの、カフェ形式 情報収集可能に。パブリックコメント機能 一人の使用時間を制限 中古PC活用 それが無理ならやらない
27	P43	施策2-3. 「生きる力」を育む教育を推進する	早急に、自校直営の中学校給食を全生徒対象で実施してください。安心・安全が保障されてこそ！！の給食です。
28	P43	施策2-3. 「生きる力」を育む教育を推進する	小・中・高での自校式給食を きちんとした素材の、バランスのよい食事を一食でも提供することで、はかりしれない社会的コストの節約になる。その分、多くは女性の力が解放される。 また、子どもたち自身が、バランスの取れた食事を、生涯にわたって自分で用意することの大切さが身につく。教育的題材としての学校給食。素材の選び方、調理法、組み合わせなど。
29	P43	施策2-3. 「生きる力」を育む教育を推進する	春日丘小学校のプール塀の新設
30	P46	施策2-4. 魅力ある教育環境づくりを推進する	放課後、学童保育室で、子どもたちがゆっくり宿題ができ、のびのびと遊んで過ごせる、よりよい環境を作ってください。
31	P58	施策3-3 ④歴史遺産の保存・継承	改正文化財保存法に則り、文化財保護のまちづくりに資するため、「(仮称)文化財保存活用地域計画」を策定されたい。
32	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	大雨による洪水を予防するための川の浚渫工事を市の予算でしてほしい。
33	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	緊急の事は、川の浚渫です。野々宮、目垣の浚渫は、川堤乗り越への防止の為は当然必要ですが、上流の内水洪水は、今度は防いでも、今の状況では危険。上流の浚渫を府がしないなら市でやるべきです。
34	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	地球温暖化による環境の変化などが問題になっているのに、安威川ダムは本当に必要なのか。安威川ダムを作るのやめて下さい。

通番	ページ	項目	意見の概要						
35	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	安威川ダム事業について 大水が出た時、安威川氾濫しないのか絶えず心配でなりません。安心して住める町作り具体的に市民に知らせるべきです。						
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>ご意見・ご質問</th> <th>対応案（事務局案）</th> <th>委員名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安威川流域で生活していると、氾濫しそうな予知や予告など、市の関係者と更に具体策を意見交換したいものです。その場の設定が急務でしょう。更に、洪水を想定した場合、学校関係の一階の体育館では避難所として不十分でしょう。善後策至急論議する必要性を感じます。</td> <td>全国各地で大規模自然災害が頻発しており、今後もその傾向が続くと見込まれますので、ご意見の趣旨も勘案しながら、各種取組を進めていきます。</td> <td>長田委員</td> </tr> </tbody> </table>	ご意見・ご質問	対応案（事務局案）	委員名	安威川流域で生活していると、氾濫しそうな予知や予告など、市の関係者と更に具体策を意見交換したいものです。その場の設定が急務でしょう。更に、洪水を想定した場合、学校関係の一階の体育館では避難所として不十分でしょう。善後策至急論議する必要性を感じます。	全国各地で大規模自然災害が頻発しており、今後もその傾向が続くと見込まれますので、ご意見の趣旨も勘案しながら、各種取組を進めていきます。	長田委員
ご意見・ご質問	対応案（事務局案）	委員名							
安威川流域で生活していると、氾濫しそうな予知や予告など、市の関係者と更に具体策を意見交換したいものです。その場の設定が急務でしょう。更に、洪水を想定した場合、学校関係の一階の体育館では避難所として不十分でしょう。善後策至急論議する必要性を感じます。	全国各地で大規模自然災害が頻発しており、今後もその傾向が続くと見込まれますので、ご意見の趣旨も勘案しながら、各種取組を進めていきます。	長田委員							
36	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	近くの安田倉庫、三井倉庫、こくぶ倉庫が安全だと思えるので、市で交渉して非常の場合は鍵をあけて近隣住民が避難できるようにしてほしい。学校や公民館で全住民が収容できるわけがないのは台風19号をみてもあきらか。						
37	P63	施策4-1. 災害への備えを充実させる	彩都東部開発及び安威川ダムは、今年の15、19号台風を見ても、とても安心出来るものではありません。						
38	P73	施策5-1. 地域産業を基盤強化し雇用を充実する	種子法に反対する。農業を守って市独自の立法を						
39	P84	施策5-4. 時代の変化に対応した官民連携による都市づくりを推進する	豪華な文化会館などいらないので、市民会館の跡地に、早く建ててほしい。						
40	P84	施策5-4. 時代の変化に対応した官民連携による都市づくりを推進する	市民会館、南北の市民グラウンド、テニスコート、南グラウンド南側の緑地部間も、代替施設を設けることなく閉鎖した。閉鎖するのであれば、その利用者達が引き続き安心して利用できる代替を設けてからにして下さい。						

通番	ページ	項目	意見の概要
41	P84	施策5-4. 時代の変化に対応した官民連携による都市づくりを推進する	JR東側に駅に上がるエスカレーターの設置。どうして改修時に設置しなかったのか。JR側に何かあったのかもしれませんが、JRと是非話し合いをしてほしいです。
42	P84	施策5-4. 時代の変化に対応した官民連携による都市づくりを推進する	JRや阪急駅前、市役所のまわりをみると、大きな工事ばかり。市民は無視されています。市民のために、今何が必要か市民の声をきいて下さい。
43	P84	施策5-4. 時代の変化に対応した官民連携による都市づくりを推進する	JR駅前に高層建築案があると聞いていますが、高層マンションはいりません。駅周辺に人口が集中し、保育所、学校等の公共施設の不足や交通渋滞が引き起こされます。また、災害が起き、水、電機が使えなくなった時の住民の安全、健康を考えたら、過日の台風時（19号）の関東のタワーマンション群が問題をつきつけていました。災害対策、景観等で絶対反対です。
44	P84	施策5-4. 時代の変化に対応した官民連携による都市づくりを推進する	JR茨木駅周辺の街づくりが、市民の要望に答えてないせいか、立命館大学ができたにもかかわらず、人の活発な動きが見られない。50年住んでいるが、当時は商店も街も元気があって明るいイメージがあった。新総持寺駅周辺も商店がなく、追手門大学、中学生の姿が多く見られるのみ。
45	P84	施策5-4. 時代の変化に対応した官民連携による都市づくりを推進する	阪急、JRなど駅前とその周辺のバリアフリー化と緑地化。南茨木駅前は地震以来1年数か月も放置されました。改札口へのエレベーター、エスカレーターを早急に設置して下さい。
46	P84	施策5-4. 時代の変化に対応した官民連携による都市づくりを推進する	JR富田と茨木の距離で不便を感じている声はほとんど聞きません。JR総持寺駅は利用する人があまりいないのではないかと感じるので、みんなが利用することにお金を使ってほしい。
47	P88	施策5-5. 暮らしと産業を支える交通を充実させる	道路車線の白線が消えたり、薄くなっているの、車の通行が危ないので、白線を引いてほしい。

通番	ページ	項目	意見の概要
48	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	春日丘地区は、バスが減便され、大変困っています。特に阪急茨木駅までが少なく、市役所に行くのも困ります。交通不便などにはぜひコミュニティバスの運用等を実現させてください。
49	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	高齢者を対象とした近鉄バスのバス運賃の軽減を強く望みます。
50	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	近鉄バス運行について、春日丘まわりの近鉄バスの運行がJR止まりが多く、阪急駅前まで行くには料金が倍になります。茨木市として乗り継ぎ券発行の支援をしてください。バス以外の交通手段を持たない高齢者に特に厳しい。
51	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	歩道の所々（通行の邪魔にならない所）にベンチを置いて下さい。お年寄が歩いている途中で休憩ができるようにしてほしい。
52	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	コミュニティバスの運行と高齢者バス運賃軽減施策を実施してほしい。
53	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	市内のバリアフリー化を強く求めます。特に、車道の自転車通行帯は車が恐くて安心して通れません。独立した自転車専用道路の設置を求めます。
54	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	大型開発は中心部のみです。もっと他の所へも目を向けてください。中心部以外は交通の便などを含めて不自由なところが多々あります。バス等の見直しや道路の設備の充実をもっと図ってほしいです。
55	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	車道、歩道ともに、ひび割れ、穴ぼこが目立ち、信号の所にある横断歩道の白線は消えかけ、汚水、雨水用のマンホールのふたと道路の際が潰れ、危険なところが多いので、急いで補修をお願いします。

通番	ページ	項目	意見の概要
56	P88	施策5-5.暮らしと産業を支える交通を充実させる	春日丘小学校学校周囲の道路の補修と、その他の学校も点検整備を実施してほしい。
57	P91～	まちの将来像 6 心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち	「不法投棄」や「ポイ捨て」等には、罰金を含めた条例を早期に制定し、実行すべきです。
58	P91～	まちの将来像 6 心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち	「里山保全」及び「北摂山系の活性化」に向けては、特別な条例を作り、予算措置も含めて実効性を高めることが大切です。
59	P91～	まちの将来像 6 心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち	低炭素なまちを目指すのは、今以上に、環境教育の充実が必要であり、そのためには、環境教育ボランティア制度の充実を図ることが大切です。
60	P91～	まちの将来像 6 心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち	再生エネルギーや省エネルギー設備導入には、大幅な補助金を出すべきです。
61	P91～	まちの将来像 6 心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち	「混ぜればごみ、分ければ資源」といわれるように、分別は徹底することが大切です。昨今、外国人が地域で暮らすケースが増えており、より、徹底することが求められている。そのために、 ① 学校教育の柱の一つにする ② 地域でのごみ出し指導を徹底する ③ 分別区分に、生ごみを新設する が必要である。
62	P91～	まちの将来像 6 心がけから行動へ みんなで創る環境にやさしいまち	国は、プラスチック戦略を設け、実行している。茨木市においても、プラスチックごみに対する方針を早急にまとめる必要があります。

通番	ページ	項目	意見の概要
63	P91～	まちの将来像 6 心が けから行動へ みんな で創る環境にやさしい まち	摂津市との広域処理については、どこまで進んでいるのですか。広域の協議は、焼却だけでなく、ごみの資源化・減量化についても突っ込んだ議論を期待したい。 摂津市は、茨木市の清掃工場の裏手に、けっこう広いリサイクルセンターを持っている。そういうことも視野に入れて、協議してほしい。
64	P92	「施策別計画 第6章	指導・啓発の他にも喫煙者への卒煙支援を平行して講じて欲しいと思います。SDGs位置付けにある3「すべての人に健康と福祉を」の目標3. aは「タバコ規制枠組条約(FCTC)を適宜強化する」というものです。喫煙者を少なくすることはSDGsに適います。 吹田市や豊中市は禁煙外来受診に援助があります。依存性薬物ニコチンを含むタバコから解放されるよう茨木市でも支援さしあげてください。 日本人が命を落とす原因の第1位がタバコです。生活環境に留まらず様々な角度から総合的に対策すべき問題です。

通番	ページ	項目	意見の概要
65	P96	施策6-3. ライフスタイルの見直しで低炭素なまちをめざす	<p>【省エネおよび温暖化対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住宅・建物の断熱 できるだけ既存のものを生かす。フローリングや畳にカーペットを敷く（冬）カーテンを二重にする内窓を設置する（手作りする） 福祉・環境配慮型の店舗付き低層もしくは中規模集合住宅全体としての暖房費の抑制。2階に老人一人暮らしを優先 ヒートアイランド <ul style="list-style-type: none"> 各地点での気温測定 原因の分析 エアコンの使用基準の周知 夏にスーツを着ないスタイルの模索 舗装材のエコ化、雨水吸収機能 土地利用の集約、最小限の再整備による緑化用地の確保 小規模市民農園をつなぐ水路、雨水貯水池などの整備 各部門ごとのエネルギー消費量の公開
66	P96	施策6-3. ライフスタイルの見直しで低炭素なまちをめざす	電力の地産地消に向けて歩き出してほしいです。
67	P98	施策6-4. きちんと分別で資源の循環をすすめる	市回収の種類別ごみ総量を、1か月、前後期、1年ごとに集計・公開する。また、それにかかる経費もあわせて公開する。 同時に、ごみ減量のための行動計画を周知する。 そうすることで、その実施状況による影響の評価を、市民自身ができるようにする。
68	全体		市民の命を守る事業を優先してください。
69	全体		資金は本当に必要な福祉、教育の為に与えるべきだと思います。保育所や介護施設の建設の方が大変な暮らしをしている人の助けになると思います。
70	全体		少しでも私たちの意見を聞いてほしい。

通番	ページ	項目	意見の概要
71	全体		市民の切実な要求を尊重して下さい。
72	全体		市民利益を犠牲にする計画は見直しを。
73	全体		市民病院はなく、市営バスも走っていない。市民会館がない状態が何年も続いているのは余りにも市民をないがしろにしていると思います。住民本位の計画を企画してください。

～ ブランドメッセージ (ロゴ) ～

次なる
茨木へ。



茨木には、次がある。

茨木には、次がある。
大阪市・京都市に次ぐ街。
自然と都市が次いでいる街。
次世代を育む学生が多い街。

次々とひろがる、はてしない未来。

黄色い斜めのストライプ。
その角度は、地球の「地軸」と同じ23.4度。
地軸の傾きは日本に四季をもたらし、
次々と、この街を未来へいざなっている。

次なる茨木は、どうなるだろう。
次なる茨木は、何をするだろう。

次なる茨木へ。
茨木市の新しいメッセージです。

ブランドメッセージは、まちに関わる人たちが、どのような姿を目指してまちづくりを推進していくのかをイメージし、多くの共感を呼ぶための合言葉であり、デザインです。

平成30年に市制施行70周年の節目を迎えることを契機に、市民ワークショップや市民等による投票を経て決定した、この「次なる茨木へ。」は、次々と変わり続けるまちへの期待感や、本市に関係する方々の活動意欲を喚起したものとなっています。